

J E Tプログラム／国費留学生／アジア高校生架け橋プロジェクト
壮行会 挨拶（7月19日（金）18時30分～ 於：大使公邸）

皆様、こんばんは。Xin Chao Cac cui Vi.

●日本政府を代表し、J E Tプログラム（3名）、国費留学生（10名）、アジア高校生架け橋プロジェクト（16名）で訪日される皆さんに心から祝いを申し上げるとともに、一言御挨拶申し上げます（壮行会参加者19名）。

●2017年6月、フック首相が出席した東京の国際会議で、安倍総理は、世界で3カ国を日本語教師育成拠点に指定すると述べ、インド及びミャンマーとともにベトナムが選ばれました。

●選考に際し、大使館と国際交流基金は、ベトナムが選ばれるよう東京に働きかけましたが、最も高く評価された点は、ベトナムにおける日本語教育の質の高さと日本語教育に取り組む先生方の長年にわたる熱意でした。心より感謝申し上げます（拍手）。

●今般、日本語を学習する高校生、大学生、社会人といった各段階

の優秀な皆さんが、3つのプログラムを通じて訪日されることは、本日参加されている先生方にとって、また、大使館及び国際交流基金関係者にとっても大きな誇りです。

●JETプログラムの3名の方は、日本の県庁や市役所で、それぞれの地域の国際交流に関する仕事をしていただくこととなります。現在、日越両国間では、自治体間交流がとても活発化しています。現在日越間で存在する自治体交流65件の内、43件は2014年以降に成立しました。

また、今月1日、安倍総理とグエン・スアン・フック首相の首脳会談の機会に、両政府は、特定技能に関するMOCを交換しました。現在、約33万人のベトナム人が日本に住んで勉強し、仕事をされています。今後、更に多くのベトナムの若者が日本に行くことが期待されています。夢を持って訪日する彼らを是非支援いただきたいと思います。

●また、高校生、大学生として留学する皆さんは、日本語能力を更に高めるとともに、是非、将来の「自分の夢」を実現できるよう、充実した日々を過ごしてください。

●次に、本日、お手伝い頂いているレ・ナさん、グエン・ティ・フエン・チャンさんを紹介させていただきます（拍手）。彼女たちは、グアン省ファン・ボイ・チャウ高校の出身で、先月、ハノイ法科大学を卒業されました。レ・ナさんは、名古屋大学大学院法学研究科へ進学、グエン・ティ・フエン・チャンさんは、ハノイの日本企業に就職されます。日本語学習者の仲間です。

●本日、参加いただいている皆さんに、日本を代表する経営者であり、僧侶でもある稲盛和夫氏の著書「生き方」（越語版）を贈呈させていただきます。皆さんは、これからの人生において、色々と悩むことが必ずあります。その際、この本を参考にしていただければ幸いです。進むべき道を選ぶ際、一読されれば必ず役立ちます。また、皆さんへのプレゼントとして、日本企業・味の素ベトナムのブレンディ、社長が日本人のコカコーラベトナムからコカコーラをお送りします。

●最後に、皆さんの御健勝、ベトナムにおける日本語教育の更なる発展、日越関係の一層の進展を祈念し、私の挨拶と致します。

ありがとうございました。（了）